

# 「武蔵野市×ルーマニア ホストタウンフレーム切手」を販売

武蔵野市が東京オリンピック・パラリンピック競技大会を機に  
ルーマニアのホストタウンとなったことを記念し、  
4月1日から「ホストタウンフレーム切手」を販売しています。

平成10年に、活動の拠点としてブラショフ市内に「日本武蔵野センター」を設置し、日本語教室や市民交流を通して日本とルーマニアの交流の架け橋としての役割を果たしてきました。これらの交流の実績が評価され、平成28年にルーマニアのホストタウンとして登録されました。

武蔵野市がルーマニアのホストタウンとなった記念に、郵便局にて、オリジナルのホストタウンフレーム切手が販売されています。武蔵野市が題材の提供や選定で協力し、ルーマニアホストタウンキャラクターのほか、ルーマニアの世界遺産や名所が切手になって登場します。

【価格/内容】1シート1330円(税込)/84円切手×10枚

【販売郵便局】武蔵野市内の郵便局および東京中央郵便局、大手町郵便局にて販売。(計18局)

※本誌発行時にはすでに売り切れている可能性があります。

※「フレーム切手」は日本郵便株式会社の登録商標です。

※画像はイメージです。



## ルーマニアホストタウン サポーター募集

サポーター  
登録はこちら  
から



武蔵野市ルーマニアホストタウン事業推進実行委員会では、ホストタウンとしてルーマニアを応援し、一緒に地域を盛り上げる仲間を募集しています。サポーターに登録するとルーマニアやホストタウンに関するイベント情報、ボランティア募集などの情報を随時メールでお届けします。

問い合わせ/多文化共生・交流課  
(Tel.0422-60-1806)



## ホストタウンサポーターの 活動を紹介します

平成31年1月、パラアスリート応援募金を活用し、ルーマニアのパラアスリートら6名を招聘しました。サポーターの皆さんは、イベントでルーマニア関連ブースの運営やアスリートの観光アテンドボランティアなどで活躍しました。令和2年1月には、ルーマニアブラショフ市から4名の文化交流市民団が来訪し、その際はホストファミリー、市内学校

訪問の通訳補助などを担っていただきました。



4名の文化交流市民団